



子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト

親子ふれあい読書フェスティバル

本はともだち

子どもと楽しむ

せかいのむかしばなし



福島県立図書館



# 世界のおはなしを子どもたちと

～次の世代へ 語り継ぐために～

ゆかいなはなし や こわいはなし

賢い者 や おろかな者 の はなし

世界の始まり や かみさま の はなし

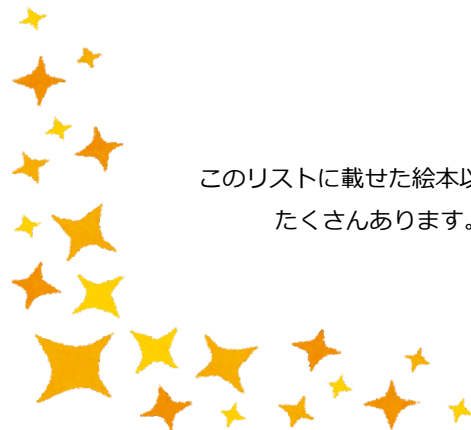
世界各地で

長く語り継がれてきた物語には

先人の知恵や祈りが込められています。

親子で過ごす静かな夜に

いつもすてきな絵本がありますように。



このリストに載せた絵本以外にも世界や日本の昔話の本が  
たくさんあります。ぜひ、図書館でご相談ください。

## 【凡 例】

- 📖 世界の昔話や民話の絵本40点を掲載しました。
- 📖 絵本は、地域・国ごとに並べました。  
国名が特定できない本は空欄にしました。
- 📖 巻末に、「世界の昔話集」を掲載しました。
- 📖 現在購入可能な本は、出版年の後ろにISBNを入れました。  
☆の本は図書館でおたずねください。

書名	
著者名	
出版社	出版年 (ISBN ☆)
表紙写真	
	国名
内容紹介	
当館請求記号	

# アジア

## 王さまと九人のきょうだい

君島久子/訳 赤羽末吉/絵

岩波書店 1969 978-4-00-110557-5



中国

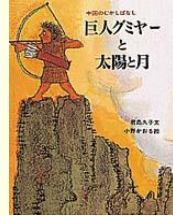
年寄りの夫婦に生まれた9人の兄弟は、皆そっくりですが、それぞれに不思議な力があります。倒れた宮殿の柱を、兄弟の中のちからもちが直したことから、王様は次々と難題を言ってきます。兄弟はそれぞれの力を活かして王様を倒します。

P/アス

## 巨人グミヤーと太陽と月

君島久子/文 小野かおる/絵

岩波書店 2000 978-4-00-110855-2



中国

神の巨人グミヤーが天と地を作り動物や人間を作りました。そこへ太陽の姉妹と月の兄弟がやってきて照りつけ地上は干上がってしまいます。怒ったグミヤーは太陽や月を射落とし、最後に残った太陽と月は洞穴にかくれ真暗闇になってしまいます。

P/枅

## ゴナンとかいぶつ

イチンノロフ・カンバトル/文 パーサンスレン・ホロルマー/絵 津田紀子/訳

偕成社 2013 978-4-03-328580-1



モンゴル

モンゴルの草原に住むゴナンは力持ちで心の優しい少年です。ゴナンは、村を襲った怪物マンガスに、地獄海やがいこつ山を越えて行き戦いを挑みます。かくらべや弓くらべをし、とうとうマンガズの急所をおさえて退治しました。

P/ホバ

## スーホの白い馬

大塚勇三/再話 赤羽末吉/画

福音館書店 1967 978-4-8340-0112-9



モンゴル

貧しい羊飼いの少年スーホが大切に育てた白い馬は競馬で1番になります。それを見た殿様が無理やり白い馬を奪いますが、馬は逃げ帰ります。矢を放たれた馬はスーホの元へたどり着き息絶えます。馬の骨や皮で作った楽器は美しい音色を響かせました。

P/アス

# アジア

## そらをあらくしろいぞう

唯野元弘/文 ひだかのり子/絵  
鈴木出版 2013 978-4-7902-5030-2



インド

白くて立派なぞうが王様の自慢でした。でも、褒められるのがぞうばかりでやきもちを焼いた王様はぞうを殺そうとします。それに気付いたぞう使いは、賢く優しい隣の国の王様のところへぞうを導きます。

シリーズ「インドの昔話」全5冊  
P/ヒ

## とらとほしがき

パク・ジェヒョン/再話・絵 おおたけきよみ/訳  
光村教育図書 2006 978-4-89572-658-0



韓国

この世の王であると自負するとらが、村へ下りてうしを食べようとしてました。すると、家の中から泣く赤ん坊とお母さんの声が聞こえてきます。おおかみもくまもとらも怖がらない赤ん坊がほしがきで泣き止みます。とらよりも怖いほしがきとは何でしょう。

P/パジ

## にげろ！にげろ？

ジャン・ソーンヒル/再話・絵 青山南/訳  
光村教育図書 2008 978-4-89572-674-0



インド

臆病なノウサギがマンゴーの落ちる音を世界が壊れたと思ひ込み、1000頭の仲間と逃げ始め、1000頭のイノシシと1000頭のシカと1000頭のトラと1000頭のサイも逃げ始めます。そこへやってきた思慮深いライオンが真相を突き止めます。

P/ソジ

## われたたまご

小野おおる/再話・画  
福音館書店 1997 ☆



フィリピン

うずらの夫婦が留守の間に、大切な卵が割れていました。うまの足跡があったのでうまに聞くと、にわとりが騒いだから。さる、すいぎゅう、へび かめ、ほたる、か、と辿っていくと、蚊帳をつったユアンのところへいきつきました。

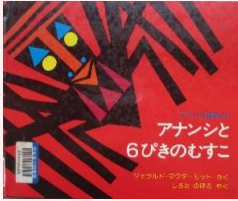
P/ウ

# アフリカ

## アナンシと6匹きのむすこ

ジェラルド・マクダーモット/さく しるたのほる/やく

ほるぷ出版 1980 ☆



ガーナ

クモのアナンシにはそれぞれ特技を持つ6匹の息子がいます。旅先で危険な目にあったアナンシを力を合わせて助け出します。ご褒美に美しい光の玉をあげようとしたが、誰に上げればいいのか決まりません。ミヤメの神は皆が見えるように空に置きました。

P/マジ

## おおぐいひょうたん

吉沢葉子/再話 斎藤隆夫/絵

福音館書店 2005 ☆



畑で見つけたまあるいひょうたんを、フライラはお母さんにねだって取ってもらいます。始めは楽しく遊んでいたけれど、それは大食いひょうたんでした。動物たちを食べつくし、フライラを食べようとしたとき、フライラのヤギがひょうたんをふっとばします。

P/サ

## バオバブのきのうえて

ジェリ・ババ・シソコ/語り みやこみな/再話 ラミン・ドロ/絵

福音館書店 1996 ☆



マリ

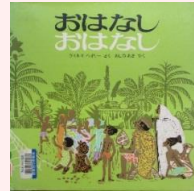
生まれてすぐに両親を亡くした男の子は、不吉な存在として森に捨てられます。森の生きものたちに育てられ深い知恵を授かった男の子は、村に雨を降らせない悲しい歌を歌います。力強い線画の絵が見事にお話を伝えます。

P/ト

## おはなしおはなし

ゲイル・E・ヘイリー/さく あしのあき/やく

ほるぷ出版 1976 ☆



昔、お話は空の王者ニヤメがこがねの箱の中に持っていました。そこでクモ男のアナンセがお話を買いに行くと、空の王者はヒョウとクマンバチとようせいを持ってくるように言います。アナンセは知恵を使って空の王者に差し出し、お話を世界に伝えました。

P/ウ

# アメリカ

## うさぎのみみはなぜながい

北川民次/文絵

福音館書店 1962 978-4-8340-0007-8



メキシコ

昔、うさぎが神様に「大きな体にして下さいと頼みました。神様はとらとわにとさるの皮を持ってきたら願いをかなえようと約束します。知恵を働かせたうさぎが3枚の皮を持っていくと、知恵のあるものが体も大きくなってはいけないと耳だけを長くします。

P/挿

## 太陽へとぶ矢

ジェラルド・マクダーモット/さく じんぐうてるお/やく

ほるぷ出版 1975 978-4-593-50015-4



アメリカ

太陽の神が地上に放った矢で生まれた男の子は、太陽である父親を探しにいきます。矢作りの男の助けを得て太陽へ飛びますが、太陽は自分の息子と信じず4つの試練を与えます。試練を乗り越えてたくましくなった男の子は、太陽の息子として地上に戻ります。

P/マジ

## 天の火をぬすんだウサギ

ジョアンナ・トゥロートン/さく 山口文生/やく

評論社 1987 978-4-566-00270-8



アメリカ

昔、地上に火がなかった頃、冬の寒さに動物達はふるえていました。そこで天の人のところへ火をとり、ウサギが頭に羽飾りを付けて出かけていきました。天の人に新しい踊りを教えると言って焚き火の火を盗み、動物達がリレーして地上に火をもたらします。

P/ツジ

## 太陽と月になった兄弟

秋野鞠子/再話・絵

福音館書店 1994 ☆



ボリビア

昔、太陽も月もなかったアンデスの地にアリとヤシという兄弟がいました。ある時、雲が天を覆い動物達が死んでしまいます。アリとヤシは魔物を退治しようと天に昇り、とうとう大地を照らす太陽と月になりました。

P/ア1



# ヨーロッパ

## 三びきのこぶた

瀬田貞二/訳 山田三郎/画

福音館書店 1967 978-4-8340-0097-9



イギリス

3びきのこぶたが自分の家を作ります。始めにわらで家を作ったこぶたは、おおかみに食べられてしまいます。次に枝で作ったこぶたも食べられてしまいます。最後にレンガで建てたこぶたの家はなかなか壊れません。知恵を働かせたこぶたはおおかみをやっつけました。

P/竹

## きこりとおおかみ

山口智子/再話 堀内誠一/画

福音館書店 1977 ☆



フランス

きこりとおおかみさんがおおかみに食べられそうになったとき、煮立ったスープをおおかみにつけました。おおかみは大やけどを負って逃げました。2回目に襲われたとき、木の上に逃げたきこりは「スープをぶっかける」と叫ぶとおおかみは逃げていきました。

P/杣

## おおかみと七ひきのこやぎ

フェリックス・ホフマン/え せたていじ/やく

福音館書店 1967 978-4-8340-0094-8



ドイツ

お母さんやぎが森へ行く間、7匹のこやぎたちは留守番をします。そこへおおかみがやってきてお母さんのふりをしてだまし、6匹が丸呑みされてしまいました。残ったこやぎとお母さんは機転を利かせてこやぎたちを助け出します。

P/杣

## 三びきのやぎのがらがらどん

マーシャ・ブラウン/え せたていじ/やく

福音館書店 1965 978-4-8340-0043-6



ノルウェー

3びきのやぎのがらがらどんは山へ草を食べに行きます。途中の橋では恐ろしい Troll が待ち構えていてやぎを食べようとします。やぎたちは、それぞれに Troll を言いくるめ、最後の大きなやぎは谷川へ突き落とします。

P/ブマ



# ヨーロッパ

## はしれ！カボチャ

エバ・メフト/文 アンドレ・レトリア/絵 宇野和美/訳  
小学館 2008 978-4-09-726351-7



ポルトガル

おばあさんが孫娘の結婚式に出かけます。途中でオオカミ、クマ、ライオンに出会い、ごちそうを食べて太った帰りには食われてしまうのです。そこで孫娘が授けてくれた知恵はカボチャになって転がっていくことでした。

P/ルア

## せかいいちおいしいスープ

マーシャ・ブラウン/文・絵 こみやゆう/訳  
岩波書店 2010 978-4-00-111217-7

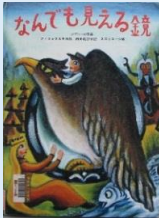


はらぺこの3人の兵隊が、ある村で食べ物を探しましたが、村人たちは断ります。そこで兵隊たちは、大きな鍋で石のスープを作り始めます。村人たちは何が始まるのか集まってきて「もっとおいしくするために」と言われ、にんじんや牛肉を持ち寄ります。

P/ブマ

## なんでも見える鏡

フィツォフスキ/再話 内田莉沙子/訳 スズキコージ/画  
福音館書店 1989 ☆



貧しいジプシーの若者が旅の途中で出会うさかな、ワシ、アリを助けます。するとそれぞれが若者を救う贈り物してくれます。たどり着いた王国で、王女が持つなんでも見える鏡から姿を隠すことができたら王女と結婚できると知り、若者は挑戦します。

P/スウ

## わらのうし

内田莉沙子/文 ワレンチン・ゴルディチューク/絵  
福音館書店 1998 ☆



ウクライナ

貧しい夫婦がわらでうしを作り横腹にタールを塗って丘に行きました。そこへ、クマがタールをくれとやってきてくっついてしまいます。オオカミやキツネも捕まえました。おじいさんは3匹を逃がし、代わりに蜂蜜や羊、にわとりを手に入れました。

P/ゴウ

# ヨーロッパ

## パンのかけらとちいさなあくま

内田莉紗子/再話 堀内誠一/画

福音館書店 1992 978-4-8340-1083-1



リトアニア

貧しいきこりのパンのかけらを盗んだ小さな悪魔は仲間たちに怒られ、お詫びにきこりの頼みを聞きます。悪魔は沼地を立派な麦畑にしましたが、地主がすべて刈り取り持って行ってしまいます。そこで知恵を働かせて麦もうしもきこりのところへ持って帰ります。

P/杓

## ガラスめだまときんのつこのヤギ

田中かな子/訳 スズキコージ/画

福音館書店 1988 978-4-8340-0771-8



ベラルーシ

おばあさんの麦畑を荒らすガラスめだまときんのつこのヤギを追い出そうと、クマ、オオカミ、キツネ、ウサギがやってきますが逆に追い払われてしまいます。最後に来た小さなハチがヤギの鼻をチクリと刺すと、ヤギは逃げていきました。

P/刃

## てぶくろ

エウゲーニー・M・ラチョフ/え うちだりさこ/やく

福音館書店 1965 978-4-8340-0050-4



ウクライナ

おじいさんが落としたてぶくろにねずみは住むことにしました。そこへかえる、うさぎ、きつねなど次々と動物が「入れて」とやってきます。とうとうくままで入り込みぎゅうぎゅう満員です。動物たちの表情や衣装など隔々まで楽しめる絵本です。

P/冨

## おだんごばん

せたていじ/やく わきたかず/え

福音館書店 1966 978-4-8340-0057-3



ロシア

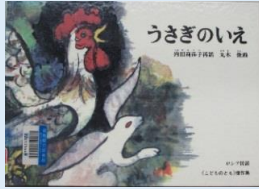
おじいさんがおばあさんに頼んで作ってもらったおだんごばんは外へ転がり出ていきました。そこで出会ったうさぎやおおかみ、くまたちに食べられそうになるたびに歌いながら逃げていきます。けれども、最後に知恵の働きたつねに食べられてしまいました。

P/功

# ヨーロッパ

## うさぎのいえ

内田莉沙子/再話 丸木俊/画  
福音館書店 1973 ☆



ロシア

うさぎが作った家に「一晩だけ」ときつねが入り込み、うさぎを追い出してしまいます。うさぎが泣いていると、いぬやひつじが追出そうとしますがうまくいきません。最後におんどりが屋根の上で「狩人がきた」と歌うときつねは逃げ出しました。

P/再

## おおきなかぶ

A.トルストイ/再話 内田莉沙子/訳 佐藤忠良/絵  
福音館書店 1966 978-4-8340-0062-7



ロシア

おじいさんがかぶを植えました。大きくなったかぶを抜こうとしますが、一人では抜けません。おばあさんが来ても抜けません。まご、いぬ、ねこが手伝っても抜けません。最後にねずみがきて「うんとこしょ どっこいしょ」やっとかぶは抜けました。

P/好

# オーストラリア

## おおきなカエル ティダリク

加藤チャコ/再話・絵  
福音館書店 2005 ☆



日照りの平原で、大きなカエルのティダリクは池や小川の水を飲みほしてしまいました。困った動物たちはティダリクを笑わせて水を吐き出させようと様々な芸をみせますが、うまくいきません。そこへウナギのノンヤンがやってきます。

P/好

## つるになった少年

Aローン・レイモンド・ミクス/文・絵 くだなおこ/訳  
河出書房新社 1993 978-4-309-72381-5



世界ができたころ、エノーラという少年が森の中で色とりどりの鳥たちとであいました。エノーラはその話を信じてもらうために鳥を一羽殺して持ち帰りました。その夜、エノーラには翼が生え、黒いつるになってしまいました。

P/好

# 日本

## オキクルミのぼうけん

萱野茂/文 斎藤博之/絵

小峰書店 1998 978-4-338-01015-3



オキクルミは神様の息子です。ある時、新しくできたアイヌモシリへ行ってみたいと願い出ます。アイヌの国へ行く3つの試練を与えられ、3つ目の試練には失敗したものの、オキクルミはアイヌの地へ行き、人々に生きるための様々な知恵を授けます。

P/兎

## うまかたやまんば

おざわとしお/再話 赤羽末吉/絵

福音館書店 1988 978-4-8340-0809-8



馬方が山道を歩いていくと、やまんばが荷物の魚を置いていけと言います。荷物を投げ、馬も投げたてようやくたどりついたのはやまんばの家でした。馬方はやまんばがいぬわりをする間に甘酒や餅を食べ、最後はうまくやまんばをだまして仕返しをします。

P/ア

## かにむかし

木下順二/文 清水崑/絵

岩波書店 1976 978-4-00-110577-3



かにが育てた柿の実をさるが食べています。取ってくれと言うかにに、さるは青い実を投げつけ、かにをつぶしてしまいました。かにの子どもたちはくり、はち、うしのふん、はげぼう、石うすにきび団子をあげて仲間にし、あだ討ちにいきます。

P/コ

## だいくとおにろく

松居直/再話 赤羽末吉/画

福音館書店 1967 978-4-8340-0085-6



流れの激しい川に橋を架けてくれと頼まれた大工が川辺で思案しているとき、鬼が現れました。鬼は丈夫な橋を架けてやるかわりに目玉をよこせと言ひ、橋をつくりました。鬼の名前を当てれば許すと言われ大工が森をあてどなく歩いていると歌が聞こえてきます。

P/ア

# 日本

## だごだごころころ

石黒漢子・梶山俊夫/再話 梶山俊夫/絵  
福音館書店 1993 978-4-8340-1218-7



おばあさんが作った団子が転がって鬼の穴へ入ってしまいました。追いかけていったおばあさんは鬼に毎日団子を作らされます。そこへ前に助けたとんぼが来て逃げるのを手伝ってくれます。おばあさんは魔法のしゃもじを持って帰り団子屋をはじめました。

P/か

## やまなしもぎ

平野直/再話 太田大八/画  
福音館書店 1977 978-4-8340-0707-7

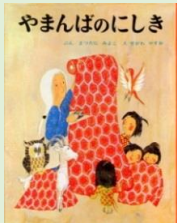


やまなしを食べたいという病気のお母さんのために1番目のたろうが山へ出かけて行きますが、途中で会ったばあさまの言うことを聞かず、沼の主に飲まれてしまいます。2番目の息子も飲まれてしまい、とうとう、3番目の息子が出かけていくことになりました。

P/か

## やまんばのにしき

まつたにみよこ/ぶん せがわやすお/え  
ポプラ社 1967 978-4-591-00375-6



やまんばが赤ん坊を産んだので「もちついてこう」という恐ろしい声が聞こえてきました。村人はモチをつき、あかぎばんばがやまんばに届けます。喜んだやまんばは、不思議なにしきをばんばに持たせました。

P/せ

## ふなひき太良 (たらあ)

儀間比呂志/作・絵  
岩崎書店 1971 978-4-265-90902-5



沖縄に飢饉があった年、浜に捨てられた赤ん坊は、見つけたおじいに育てられました。けれど働かず寝てばかり。ところがある日、年貢の取り立てに来た役人の船を、丘の上まで曳きあげ、村人たちを助けるとそのまま石になってしまいました。

P/き

# 世界の昔話集

～子どもたちに読むテキストとして～

イギリスとアイルランドの昔話	388/1
石井桃子/編・訳 福音館書店 1981 (福音館文庫 2002)	
日本の昔話 1 - 5	388/1
小澤俊夫/再話 福音館書店 1995	
三本の金の髪の毛 中・東欧のむかしばなし	388/7
松岡享子/訳 降矢なな/絵 のら書房 2013	
愛蔵版おはなしのろうそく 1 - 10	J908/1
東京子ども図書館/編 東京子ども図書館 1997-2010	
かたれやまんば 1 - 5 番外編 1 - 2	J388.1/7
藤田浩子/述 藤田浩子の語りを聞く会 1996-2004	
子どもに語るアイルランドの昔話 1 -	388/J
子どもに語るアジアの昔話 1 - 2	
子どもに語るアラビアンナイト	
子どもに語るイギリスの昔話	
子どもに語るイタリアの昔話	
子どもに語るグリムの昔話 1 - 6	943/7
子どもに語る中国の昔話	
子どもに語るトルコの昔話	
子どもに語る日本の昔話 1 - 3	
子どもに語るモンゴルの昔話	
子どもに語るロシアの昔話	
こぐま社 1990-2010	

このリストにある本は購入可能です (2015年10月現在)



福島県は「福島県子ども読書活動推進計画（第三次）」に基づき、子どもたちの読書を支援する活動を実施しています。また、県内の公共図書館や関連施設と連携を取り、子どもたちが楽しい本、心に響く本、未来に夢を持つことのできる本に出会う機会を提供しています。

福島県立図書館では、子どもの読書活動を支援する活動として、直接来館した親子への図書の貸出や読書相談に加えて、市町村立図書館、公民館図書室、学校図書館やボランティアへ資料や情報を提供しています。

心を育て、未来への扉を開く素敵な本との出会いを  
子どもたちへ！







子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト  
親子ふれあい読書フェスティバル

**本はともだち** 子どもと楽しむせかいのむかしばなし

平成27年(2015)11月3日発行

編集発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL 024-535-3218

FAX 024-536-4787

<https://www.library.fks.ed.jp>

